様式第９号（第９第１項関係）

公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

１　基本情報

		市担当課記載欄	指定管理者記載欄
施設名	天童市市民文化会館		
施設の設置目的	市民の文化の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。		
指定管理者の名称	天童ぶんかクリエイティブ		
選定方法及び指定期間	（公募）・非公募による選定　　指定期間　令和５年４月１日～令和１０年３月３１日（５年間）		
管理運営上の目標（管理運営上の指定管理者の具体的目標）	指標名：市民文化会館の年間利用者数		
	指標設定の趣旨：市民の文化の拠点であり芸術鑑賞の場でもあることから、利用者数を増加させることが本市の芸術文化振興の指針となるため。		
	今年度の目標値：100,000人		

２　利用状況

利用状況等の推移		令和５年	令和６年	令和７年	
	市民文化会館の年間利用者数	59,347	78,504	68,883	
	大ホール　利用可能日/稼働日	343/138	345/137	345/134	
	大集会室　利用可能日/稼働日	343/100	345/122	345/115	
	会議室　他　利用可能日/稼働日	2,716/921	2,760/1,142	2,760/1,461	

３　管理経費等

単位：千円

指定管理者の収支状況　令和７年度	計画		実績	
	〈収　入〉		〈収　入〉	
	指定管理料	64,950	指定管理料	69,823
	利用料	7,500	利用料	8,923
	事業収入（委託分）	6,300	事業収入（委託分）	6,436
	その他	2,734	その他	1,430
	合計	81,484	合計	86,612
	〈支　出〉		〈支　出〉	
	人件費	27,307	人件費	30,063
	管理費	39,144	管理費	43,588
	事務費	7,626	事務費	12,909
	その他	7,407	その他	8,656
	合計	81,484	合計	95,216
	〈収支差〉		〈収支差〉	
	〈収入〉－〈支出〉	0	〈収入〉－〈支出〉	▲ 8,604

単位：千円

管理運営に係る実質経費		令和５年	令和６年	令和７年	
	市の収入	165,231	58,633	169,911	
	（うち使用料収入）	0	0	0	
	市の支出	252,981	135,996	270,424	
	（うち指定管理料）	68,041	68,494	69,823	
	収入－支出	▲ 87,750	▲ 77,363	▲ 100,513	

4　業務評価

評価項目		具体的内容	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	特記事項
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保っているか。	B	細かい部分についても気を使って清掃している。	B	
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	適正に実施している。	B	
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	適正に実施している。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	市と協議して実施している。	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	裏紙の利用、古紙回収、適切な空調管理を実施している。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	B	利用者にご迷惑がないように配置している。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	マナー研修、OJTを実施している。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	配置している。	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡先を共有し、掲示している。	B	
		避難訓練等は実施しているか。	A	年2回実施しており、うち1回は観覧客も対象とした避難訓練レコードコンサートを行った。	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組を行っているか。	A	デジタルサイネージによる施設案内、キャッシュレス決済を継続して運用した。	A	積極的なSNSの活用や利用者の利便性向上が図られている。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	アンケートを実施している。投書箱を設置している。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情、トラブルについては、市に報告し、対応策、実施内容を共有している。	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限したりしている事例がないか。	B	苦情、トラブルについては、市に報告し、対応策、実施内容を共有している。	B	
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	計画通りに実施している。	B	
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。（自主企画事業を含む）	B	文化の伝承について、様々なジャンルの事業展開を図っている。	B	レコードコンサートやこども夏まつり（自主事業）等、市民から好評な事業を効果的に展開している。
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	鍵のかかる事務所内に保管している。	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	PCにパスワード設定し管理している。	B	
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	ホームページ、チラシの配布、ポスターの掲示、及びSNSを積極的に活用して情報発信している。施設パンフレットの配布も継続中である。	B	

	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	計画に基づき運営している。	B	
		経理処理は適正に行っているか。	B	適正に行っている。	C	利用料金の過大徴収が行われていた。返金対応は完了しているが、再発防止に努めること。

施設担当課総評	施設の設置目的を十分に理解し、協定書及び業務仕様書等に基づき適切に管理運営を行っている。 指定事業である青少年に向けた鑑賞教室や利用者のニーズに対応した自主事業を実施し、利用者が多彩な芸術文化に触れる機会の提供が図られている。 利用料金の過大徴収が判明したことについては、適切な返金対応等が行われているが、今後とも業務に当たり十分なチェック体制の構築等、再発防止に努めていただきたい。

評価欄の記号の意味
「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「ー」:当該項目での評価対象外。

５　指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無		
有 無	主な回答内容	小学校鑑賞教室 先生方の感想：とても良かった49%、良かった38%、普通12%／生徒の反応：とても良かった45%、良かった 48%、普通7%。 コメント：和楽器の音色に親しめ、現代音楽との融合が興味深い、セットリストにJ-POPが多く取り入れられて飽きなかった。 中学校鑑賞教室 先生方の感想：とても良かった56%、良かった37%、普通7.3%／生徒の反応：とても良かった61%、良かった 32%、普通7.3%。 コメント：和楽器の音色や演奏が素晴らしい、楽器紹介がわかりやすい、流行りの曲が多く 親しみやすい、集中していた。 幼児鑑賞教室 先生方の感想：とても良かった76%、良かった20%、普通4%／こどもたちの反応：とても良かった60%、良かった32%、普通8%。 コメント：参加型で歌ったり踊ったり集中して楽しめた、知っている曲が多く、夢中になり笑顔が 多くみられた。 文化会館全般に対するアンケート 満足度：満足42%、やや満足15%、普通41%、やや不満2%／施設管理 空調：適切83%、暑い5%、寒い12%／清掃：きれい97%、まあまあ3%。 コメント：子供の行事で何回も利用している、トイレが綺麗、イベントが少ないので増やしてほしい。

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

６　改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
（　年　月　日）	（　年　月　日）